



静岡新聞で学ぼう



記事を読んで、問い合わせに答えましょう。

2020年12月28日朝刊中部版



島田でコロナ差別防ぐ

島田市は新型コロナウイルス感染症への差別や偏見を防ぐ「シトラスリボン」の製作プロジェクトを開始した。今月中旬から市内の障害者就労支援事業所9カ所で材料や作り方の説明書が入ったキットを製作中で、キットを市内の小中学校に配り、子どもたちにリボン作りを体験、着用してもらおう。

小中生製作へ思い寄せる契機に

シトニス、ポンの製作キット
(手前) を作る利用者=島田
市元島田のワークステップド
レミ

卷之二

①記事の「シトラスリボン」はどんな目的で作られるものですか。

②「シトラスリボン」を自分で作ることにはどんな意味がありますか。

③「シトラスリボン」の濃い緑色は何を意識していますか。

年 組 名前

作間者: 静岡新聞NIEコーディネーター 矢沢和宏

(小学校高学年～中学校／道徳、特別活動、総合)



Newspaper in Education

静岡新聞で学ぼう



記事を読んで、問い合わせましょう。

解答例

2020年12月28日朝刊中部版



島田でコロナ差別防ぐ

島田市は新型コロナウイルス感染症への差別や偏見を防ぐ「シトラスリボン」の製作プロジェクトを開始した。月中旬から市内の障害者就労支援事業所9カ所で材料や作り方の説明書が入ったキットを製作中で、キットを市内の小中学校に配り、子どもたちにリボン作りを体験、着用してもらう。

小中生製作へ思い寄せる契機に

新型コロナの影響で工賃収入が減るなど打撃を受けている事業所の支援も兼ねて企画した。リボンはシティープロモーション「島田市緑茶化計画」も意識した濃い緑色の手芸用紙バンド。同市元島田の「ワ

ークステップドレミ」では、障害も同じ。シトラスリボンを利用者が50センチにカットし、紙バンドを細く裂き、リボンの作り方などを示した。

21日の市議会11月定例会で最終本会議では市幹部ら出席者がリボンを着用してPRした。キットは人権擁護委員にも配布し、SNSでの情報発信にも力を入れる方針。市の担当者は「自分で作って一手間かけることで、医療従事者をはじめさまざまな人に思いを寄せるきっかけにしてほしい」と話している。

(島田支局・中村綾子)

シトラスリボンの製作キット
(手前)を作る利用者=島田
市元島田のワークステップド
レミ

広がれシトラスリボンの輪

①記事の「シトラスリボン」はどんな目的で作られるものですか。

(新型コロナウイルス感染症への差別や偏見を防ぐため。)

②「シトラスリボン」自分で作ることにはどんな意味がありますか。

(自分で作って一手間かけることで、医療従事者をはじめさまざまな人に思いを寄せるきっかけにする。)

③「シトラスリボン」の濃い緑色は何を意識していますか。

(シティープロモーション)「島田市緑茶化計画」を意識している。)

④「シトラスリボン」の輪を広げるためには、どんな工夫があるとよいと考えますか。記事を参考にあなたの考えを30字以内で書きましょう(句読点を含みます)。

(例)小中学校の児童生徒が一人一つずつ作ったらどうか。(24字)

(例)SNSや地域・学校の広報などを使って情報を発信したらどうか。(30字)など

年 組 名前

作問者:静岡新聞NIEコーディネーター 矢沢和宏

(小学校高学年~中学校/道徳、特別活動、総合)